メーリングリスト会員の皆さま

人工知能学会事務局です。

11月に開催されます第12回AIツール入門講座についてのお知らせです。

タイトル：「ロボット用ソフトウェア開発のためのミドルウェア「RTミドルウェア」入門（基礎編）」

■主催： (一社)人工知能学会

■日程： 2017年11月28日(火) 10:00-16:30

■場所： 早稲田大学西早稲田キャンパス 55号館S棟407室

(東京都新宿区大久保3-4-1)

■アクセス： https://www.waseda.jp/top/access/nishiwaseda-campus

■定員： 15名

■参加費 ： 正・賛助会員 11,000円　学生会員 5,000円　非会員 16,000円

■申込先 ： http://www.ai-gakkai.or.jp/no12\_jsai\_tool\_introductory\_course/

オンライン受付フォームよりお申し込みください。

本セミナーでは、参加者が各自のPCを用いて操作しながら進める、ハンズオン形式の講座を行います。

各自ネットワークへの無線に接続が可能なPCをご持参ください。

■概要：

RTミドルウエアはロボットシステムの構築を効率化するソフトウエアプラットフォームです。RTコンポーネントと呼ばれるモジュール化されたソフトウエアを多数組わせてロボットシステムを構築するため、システムの変更、拡張がしやすいだけでなく、既存のソフトウエア資産をの継承や他人が作ったコンポーネントとの組み合わせも容易になります。講習会では、RTミドルウエアの概要、RTコンポーネントの作成方法について解説します。受講者には各自ノートPCをお持ちいただき、実習形式で実際にRTコンポーネントを作成、既存のコンポーネントなどと組み合わせて簡単なシステムを構築していただきます。本講習会を受講することで、RTコンポーネント設計方法、実装の仕方、システムの作り方をマスターすることができます。

■プログラム

第1部：OpenRTM-aistおよびRTコンポーネントプログラミングの概要

担当：安藤慶昭 氏 (産総研)

概要：RTミドルウェア(OpenRTM-aist)はロボットシステムをコンポーネント指向で構築するソフトウェアプラットフォームです。RTミドルウェアを利用することで、既存のコンポーネントを再利用し、モジュール指向の柔軟なロボットシステムを構築することができます。RTミドルウエアについて、その概要およびRTコンポーネントの機能やプログラミングの流れについて説明します。

第2部: RTコンポーネントの作成入門

担当：宮本信彦 氏 (産総研) 他

概要：RTシステムを設計するツールRTSystemEditorおよびRTコンポーネントを作成するツールRTCBuilderの使用方法について解説するとともに、RTCBuilderを使用したRTコンポーネントの作成方法を実習形式で体験していただきます。

チュートリアル（画像処理コンポーネントの作成 Windows編）

第3部：プログラミング実習

担当：宮本信彦 氏 (産総研) 他

概要：OpenRTM-aistを利用してRaspberryPiマウス または LEGO Mindstorms EV3

を制御するプログラムを実際に作成します。

チュートリアル（RaspberryPiマウス）

チュートリアル（LEGO Mindstorms EV3）

■事前準備

以下のページの通りに環境を準備してください．

http://openrtm.org/openrtm/ja/tutorial/robomech2017#toc6

よろしくお願いいたします。